

JAGES研究会に参加しました

平成26年4月20日（日）の午前10時30分より、東京大学本郷キャンパス教育研究棟第1・2セミナー室で行われた「JAGES研究会」に参加しました。

JAGES（Japan Gerontological Evaluation Study, 日本老年学的評価研究）プロジェクトは、高齢者を対象とし、身体・心理・社会的など多面的な視点から実証的な老年学的研究を進めること、また、健康の社会的決定要因（social determinants of health, SDH）を解明する社会疫学的な研究や介護予防政策の総合的なベンチマークに必要な基礎データを得ることを目的としています。私達は前回（3月）の研究会にて「オール新潟による『次世代医療人』の養成」プログラムを紹介し、昨年度に行った医学研究実習の結果より魚沼市の調査地区のソーシャルキャピタルの特徴や今後の計画などをお話ししました。



今回の研究会では、高齢者の義歯使用や口腔健康状態、歯科保健事業など、歯科に関わる発表が多く、医歯学連携による口腔ケアを活動の基盤とする本事業にとっても学ぶところが多い場となりました。

今回の研究会を通して、ソーシャルキャピタルと健康との関連や、健康の社会的決定要因を解明していくことの重要性を再確認するとともに、各地で行われている研究から新潟における調査・研究に対して何が活かせるかを考えていきたいと思えます。